

I. 紋別港・・・・・・・・・・紋別市

『紋別市市制施行 60 周年記念

ウォーターフロントフェスティバル海洋コンサート』

- ◆ 開催日 平成 26 年 8 月 24 日
- ◆ 場 所 紋別港親水防波堤「クリオネプロムナード」
- ◆ 目 的 市政施行 60 周年記念事業として、ウォーターフロントにおける各種イベントを通じ、新規事業でウォーターフロントの振興を図る。
- ◆ 実施内容

【参加人数 500 人】

開会式 10：00 みなとオアシスもんべつ代表挨拶、紋別市副市長挨拶

- ① 10：10～10：30 紋別小学校金管バンドの演奏（3 曲）
- ② 10：40～11：00 紋別潮見小学校金管バンドの演奏（3 曲）
- ③ 11：10～11：30 紋別中学校吹奏楽部の演奏（3 曲）
- ④ 11：40～12：00 紋別高校の吹奏楽部によるコンサート（3 曲）
- ⑤ 12：05～12：15

最後に参加者全員で海への感謝の意を込めて、童謡「うみ」と紋別のご当地ソングとして歌われる宮川泰さん作曲の「銀色の道」の 2 曲を紋別高校の吹奏楽部の演奏に併せて合唱

◆ 感 想

人々の賑わいや交流を作り出す施設、みなとオアシス「もんべつ」は平成 26 年 1 月 24 日道内で 8 番目のみなとオアシスとして登録され、「ガリンコ号Ⅱ」の発着場でもある「海洋交流館」を中心として周辺に位置する世界初の氷海展望塔「オホーツクタワー」や親水防波堤である第 3 防波堤「クリオネプロムナード」等の港の資産を活用した交流拠点づくりが推進されています。

紋別ではこれまで、流氷観光を核として、観光振興に取り組んでいますが、さらなる観光振興のためにも、みなとオアシス「もんべつ」の魅力向上を図っていく必要があります。「ウォーターフロントフェスティバル」は、港とふれあい、感謝と共に「未来に繋げていく」海洋コンサートで市制施行 60 周年を祝うことが出来ました。

天候にも恵まれ、夏の晴れやかな港での市民 500 人による「海」と「銀色の道」の大合唱は爽快でした。

また、来場者も海洋コンサート終了後、周辺施設に足を運んで楽しいひと時を過ごしておりましたので、港エリアの良さを再認識してもらう機会になったと同時に関連施設の利用促進と活性化に大きく貢献できたものと考えます。

実施概要写真



紋別高校 吹奏楽部による演奏



紋別小学校 金管バンドの演奏



コンサートに集まった人々